

総合型選抜対策講座①

文教大学 国際学部 国際理解学科

(課題遂行型出願向け)
課題への取り組み方について
2024年6月23日(日)



渡邊 暁子(わたなべ・あきこ)

文教大学 国際学部 国際理解学科 准教授
(専門分野: 東南アジア地域研究、文化人類学)

- ・「移民と難民」、「持続可能な世界」、「ボランティア入門」などの授業を担当。
- ・中学3年生まで4年半を米国で過ごし、大学院のフィールドワークで計4年間フィリピン、2009年から毎年ドバイなどの湾岸アラブ諸国にて調査研究をおこなっている。
- ・移民、難民、紛争、マイノリティ、イスラーム、女性、貧困といったことに関心を持つ。
- ・趣味は、テニス、ヨガ、自然散策などアウトドア派。

総合型選抜対策講座のスケジュール

- 6月23日（日）課題図書を選び方・読み方について
- 7月14日（日）事前課題（レポート）の取り組み方
- 8月18日（土）プレゼンテーション資料作成のポイント
- 9月22日（日）試験当日に向けた対策について

きょうのメニュー

- 1 国際学部の総合型選抜について
 - ・アドミッションポリシーとは
 - ・2つの出願形式(課題遂行型、資格優先型)
- 2 スケジュールの確認
 - ・総合型選抜入試の前年度との違い
 - ・準備/出願→受験→合格発表までの流れ
- 3 課題遂行型の事前課題への取り組み方について
 - ・課題遂行型の事前課題の確認
 - ・課題図書について
 - ・3冊のうち、どの1冊を選ぶか
 - ・選んだ1冊をどう読むか～レポート作成に向けての第一歩～

1 国際学部の総合型選抜について

*詳細は2025年度『文教大学入学試験要項(総合型選抜)』をご覧ください。

アドミッションポリシーとは

国際学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 国際社会で生じている多様な問題に関心を持ち、国際理解や国際観光の学びを通じて積極的に社会貢献したいと考えている人
2. 英語を主とする外国語コミュニケーション能力を高めるとともに、社会への理解を深めて国際社会と地域社会の課題解決に貢献したいという意欲を持つ人
3. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会への貢献をしたいという意欲を持つ人
4. 世界のいろいろな現場で求められる多様な「リーダー」の重要性を理解し、「人を育てる私」になる自覚をもって学修する意欲を持つ人

アドミッション・ポリシー 【国際理解学科】

1. 英語を主とする外国語コミュニケーション能力を高めるとともに、社会への理解を深めて国際社会と地域社会の課題解決に貢献したいという意欲を持つ人
2. 世界の地理、歴史、文化、言語に関する基礎知識を有している人
3. 高等学校までの学習において、正課外活動を通じて、地域社会の課題解決にかかわった経験がある人

学んできてほしい内容

【国際学部】

1. 世界の歴史、文化、言語に関する基礎知識
2. 国際観光や国際交流の体験や学習経験
3. 基礎的なコミュニケーションスキル

【国際理解学科】

1. 世界の地理歴史、政治経済、文化、言語に関する基礎知識
2. 英語を主とした基礎的な外国語コミュニケーションスキル
3. 国際交流などの体験や学習経験

(総合型選抜) 入学者選抜の基本方針: 国際理解学科

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。

出願書類とプレゼンテーションによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」)を総合的に評価します。

具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況などを評価します。

総合型選抜には2つの出願形式があります。

課題遂行型においては、特に自ら国際社会や地域社会に関わる問題を設定し、その解決策を考えることができる力、自分の考えを相手に伝える力を評価します。

資格優先型においては、特に外国語コミュニケーション能力を評価します。

課題遂行型

(1) 選考方法

書類審査、事前課題(レポートおよびプレゼンテーション資料)、当日のプレゼンテーション、グループディスカッションの内容をもとに、総合的に評価します。

(2) 事前課題

- ① 課題図書の中から選んだ本を読み、2000字程度のレポートを書いてください。
- ② その上で、読んだ本のテーマに関連する、もしくはそのテーマを発展させた、わたしたちが現在直面している問題を具体的に挙げたプレゼンテーション資料を作成してください。
それをもとに試験当日発表をしてください。

資格優先型（国際観光学科と共通）

（1）選考方法

書類審査・口頭試問をもとに総合的に評価します。口頭試問は英語と日本語で行います。

（2）出願要件 資格一覧

以下の①～⑧のいずれかの要件を満たす者

- ① 実用英語技能検定（CBTを含む）において、2級以上の合格者で、かつ英検CSEスコア1980点以上の者
- ② GTEC CBTにおいて、930点以上の者
- ③ TOEFL iBT®において、42点以上の者
- ④ TOEIC® Listening&Reading/Speaking&Writingにおいて、1150点以上の者
- ⑤ ケンブリッジ英語検定において、140点以上の者
- ⑥ IELTS (Academic Module)において、4.0点以上の者
- ⑦ 日本英語検定協会の実施するTEAPにおいて、225点以上の者
- ⑧ 日本英語検定協会の実施するTEAP CBTにおいて、420点以上の者

2 スケジュールの確認

(準備/出願→受験→合格発表までの流れ)

総合型選抜入試の前年度との違い

- ☑ 課題遂行型の2期を新たに設定
- ☑ 同じ日に異なる型の併願が可能

以下の型・学科の組み合わせにおいて同日の併願が可能
 (国際観光学科と共通)



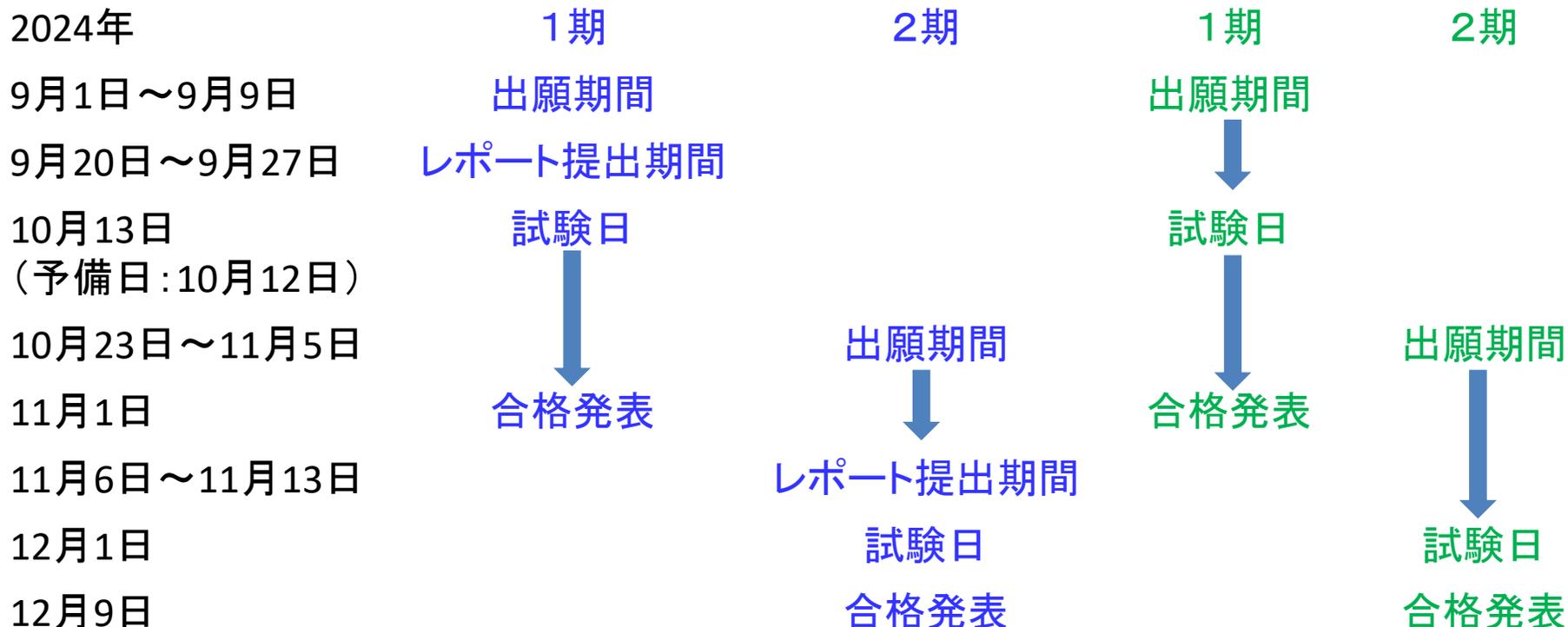
	課題遂行型 + 資格優先型	課題遂行型 + 課題遂行型	資格優先型 + 資格優先型
同じ学科	○	×	×
異なる学科	×	×	×

1期に国際理解
 学科受験、
 2期に国際観光
 学科受験は
 可能

総合型選抜入試のスケジュール

課題遂行型

資格優先型



課題遂行型は1期、2期ともに課題図書を読んでレポートを作成し、試験日にプレゼンする形式です。課題遂行型で出願する学生は、夏休み期間に、課題図書を選び、それをしっかり読んで、事前課題に取り組むことをおすすめします！

3 課題遂行型の事前課題への 取り組み方について

*詳細は2025年度『文教大学入学試験要項(総合型選抜)』をご覧ください。

**課題遂行型1期は、
以下の3つの課題図書の中から1冊を選び、事前課題に取り組みます。**

- a) 本田由紀『「日本」ってどんな国？国際比較データで社会が見えてくる』
(筑摩書房、2021年)[ちくまプリマー新書]
- b) 平賀緑『食べものから学ぶ世界史——人も自然も壊さない経済とは？』
(岩波書店、2021年)[岩波ジュニア新書]
- c) 久保田竜子『英語教育幻想』
(筑摩書房、2018年)[ちくま新書]

* 課題図書は、書店などから購入するか、図書館から借りて読むなど、各自で入手してください。

課題遂行型2期は、
以下の3つの課題図書の中から1冊を選び、事前課題に取り組みます。

- d) 上野千鶴子『女の子はどう生きるか——教えて上野先生！』
(岩波書店、2021年)[岩波ジュニア新書]
- e) 安田菜津紀『隣人のあなた——「移民社会」日本でいま起きていること』
(岩波書店、2022年)[岩波ブックレット]
- f) 鳥飼玖美子『異文化コミュニケーション学』
(岩波書店、2021年)[岩波新書]

* 課題図書は、書店などから購入するか、図書館から借りて読むなど、各自で入手してください。

課題遂行型

(1) 選考方法

書類審査、事前課題(レポートおよびプレゼンテーション資料)、当日のプレゼンテーション、グループディスカッションの内容をもとに、総合的に評価します。

(2) 事前課題

- ① 課題図書の中から選んだ本を読み、2000字程度のレポートを書いてください。
- ② その上で、読んだ本のテーマに関連する、もしくはそのテーマを発展させた、わたしたちが現在直面している問題を具体的に挙げたプレゼンテーション資料を作成してください。
それをもとに試験当日発表をしてください。

例えば日本社会が抱えている問題、世界各国が共通して直面している問題など

パワーポイント、ポスターなど

2024年度国際理解学科 課題遂行型課題

課題図書(3冊)の中から1冊を選び、
それを読んで事前課題に取り組む！

(1期はa)~c)から、2期はd)~f)の3冊の中から1冊)

レポート(2000字程度)

+

プレゼンテーション資料作成

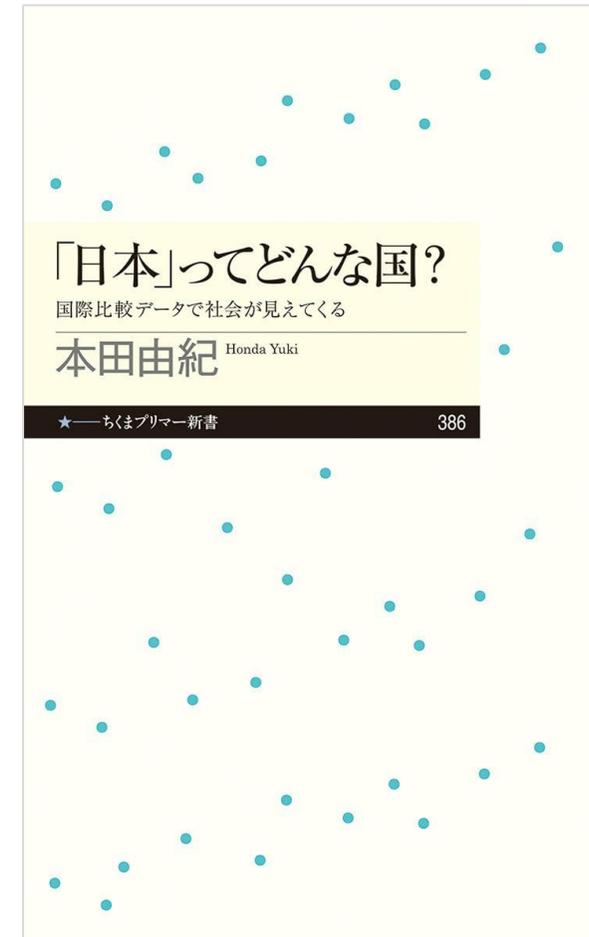


レポートは指定された提出期限までに送付、
プレゼンテーション資料は試験当日に
持参してください。

a) 本田由紀『「日本」ってどんな国？国際比較データで社会が見えてくる』

家族、ジェンダー、学校、友人、経済・仕事、政治・社会運動について世界各国のデータと比較することで、日本という国・社会が見えてきます。

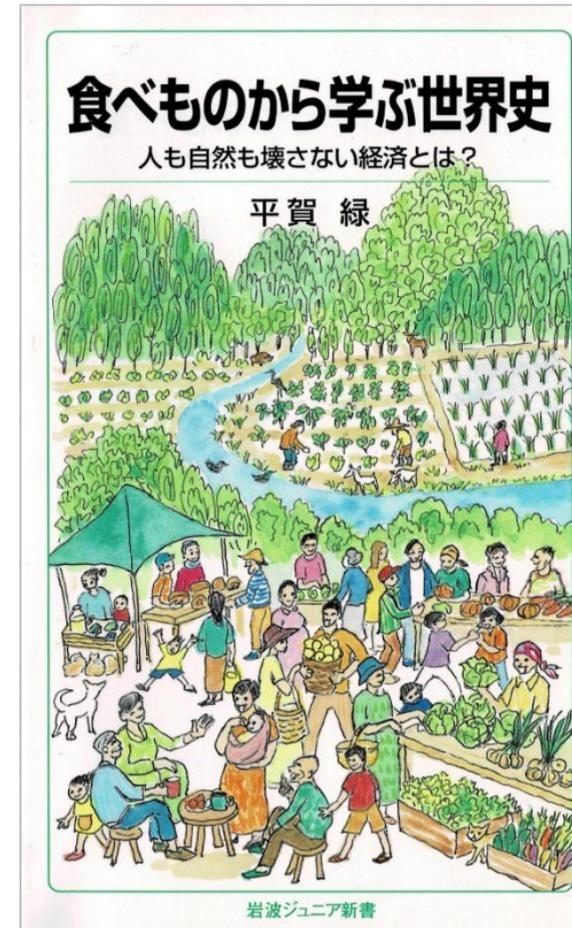
私たちの生活に密接にかかわる社会領域を取り上げることで、日本の現状や課題を知ることができます。



b) 平賀緑『食べものから学ぶ世界史——人も自然も壊さない経済とは？』

砂糖、小麦、豚肉、インスタントラーメンといった身近な食べ物やその原材料などを手掛かりに、世界経済の歴史やその仕組みについて分かりやすく説明する一冊。

グローバル化、気候変動、パンデミックなどの問題も視野に入れています。



c) 久保田竜子『英語教育幻想』

「コミュニケーション能力」「グローバル化に対応」
 「異文化理解」「ネイティブ並みの英語力」といった
 ことばの裏側にある、英語教育を取り巻く「常識」や
 「当たり前」を問い直す内容です。

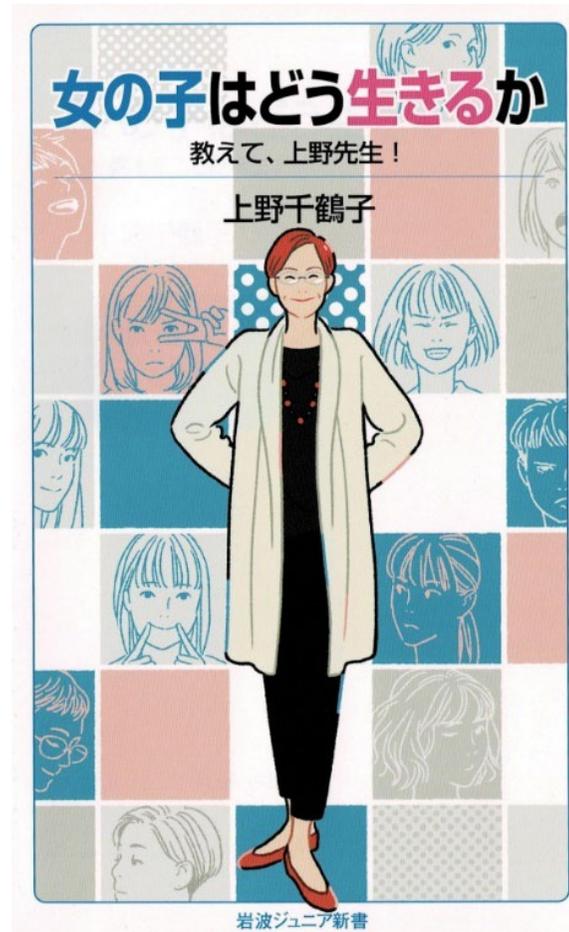
とりわけ、英語教員を志望している人にとって
 一度は考えなければならないテーマです。



d) 上野千鶴子『女の子はどう生きるか——教えて上野先生！』

学校、家庭、結婚、就職など、社会の中で、女の子(女子、女性)が「モヤモヤ」しているさまざまな問題について考えるヒントが溢れる内容です。

共にジェンダー平等、多様な生き方を求める男の子(男子、男性)にもぜひ手にとってもらいたい本です。



e) 安田菜津紀『隣人のあなた——「移民社会」日本でいま起きていること』

「隣人」とは外国生まれで日本で暮らしている、あるいは暮らしたいと望んでいる人たちのこと。

すでに日本は移民なしでは社会が成り立ちません。にもかかわらず、難民含め、在留外国人に対して法制度や社会が不寛容であるということについて、私たちは「知らない」で済まされないのです。

岩波ブックレット No.1071

隣人のあなた

「移民社会」日本でいま起きていること



安田 菜津紀

問われているのは、
この社会の弱さだ

安全で平和な生活を求める「隣人たち」に
私たちはどう応えるのか



わかる、使えるくはじめの1冊
岩波ブックレット

定価（本体580円＋税）

f) 鳥飼玖美子『異文化コミュニケーション学』

グローバル化が加速し、価値観も多様化している
今、異なる「文化」をもつ人とともに暮らすことは
日常になっています。

本書は、異文化コミュニケーションの範疇を
国際的交流に限定せず、映像文化にも広げています。

英語圏だけでない海外ドラマの具体的なセリフから、
その文化の「個性」と、どの文化にもある「普遍性」を
描いているところが異文化理解としておもしろいです。



本の選び方①

- ・課題図書であげた3冊は、いずれも国際理解学科で学ぶ「国際学」の科目群(多文化共生、国際社会、英語教育)につながる内容をテーマにしています。
- ・課題図書の3冊のタイトルやざっくりした内容をながめながら、みなさんが文教大学国際学部で何を学びたいかをまず考えましょう。
- ・レポートはもちろん、プレゼンテーション資料作成にあたって、選んだ一冊をじっくり読み、まずその内容を理解することが求められます。そのためにも本選びはしっかり行いましょう。
- ・本のタイトルだけで判断して、インターネットで注文するという方法もありますが、おススメは本を高校や自宅近くの図書館、あるいは書店などで探して、まず手にとってページをめくってみましょう。

本の選び方②

- ・目次を見て、本の章立てを確認することは重要です、なぜなら、その本がどのようなことが書かれている本なのかという、おおよそのめやすがつくからです。
- ・著者がどのような人か、プロフィールを見て確認します。
- ・できれば、「まえがき(はじめに)」「あとがき(おわりに)」をさっと目を通しましょう。
- ・本にも相性があります。選んだ本の内容が難しい、書かれていることが、ずっと頭に入ってこないときは、ほかの課題図書も検討しましょう。

以上は個人の意見です。

みなさんのまわりにいる「読書の達人」(家族や、学校、塾の先生など)からも、本選びの意見・助言を聞いてみてください!

本の読み方①

本の読み方はどれが正しいと決まっているわけではありません。

ただし、学習用には少なくとも3つの読み方を意識したほうがよいでしょう
(英文を読む場合も同じ)。

(必要な情報を得る)「拾い読み」(Scanning)

(大まかな内容をすくう)「速読」(Skimming)

(じっくり読む)「精読」(Careful Reading)



本の読み方②

- ・最初から順番に読むのではなく、おもしろそうな章から読む方法でも全く構いません。
- ・そもそも最初から最後まで全部しっかり読み込もうと気張ると、途中でくたびれてしまいます。まずは目次をながめて、本の大きな流れをおさえながら、少しずつ読み進めていきましょう。
- ・ひと通り読んで、著者の「言いたいこと＝メッセージ」がざっくりとでも分かれば「御の字」(しめしめ!)。よく分からなくても心配しないでください(一度読んだだけではよく分からないことのほうが多いのです)。
- ・本のテーマに関連する、もしくはそのテーマを発展させた、わたしたちが現在直面している問題(例えば日本社会が抱えている問題、世界各国が共通して直面している問題など)について急いで取りかかるよりも、まずは選んだ一冊をじっくり読むことが重要です。

7月14日(日)第2回オープンキャンパス 総合型選抜対策講座② 「事前課題(レポート)の取り組み方」

* 選んだ一冊を、自分なりにさっとひと通り読んで参加ください。
(もちろん、まだ本を1冊選びきれていなくても、最後まで読んでいなくても構いません。)



国際学部の総合型選抜(課題遂行型・資格優先型)についての質問は、
下記アドレスまでメールでお問い合わせください。
(氏名、高校名、志望学科は必ず記載してください！)

国際学部の入試に
関するご質問

kokusai-sogo@bunkyo.ac.jp

国際学部の教員チームがお答えします。

文教大学のHPだけではなく **国際学部のHP** もぜひ見てください。

QRコード →



トップページ右上の「国際学部を受験する皆さんへ」のボタンをクリック
→ 「国際学部入試情報」のページへ

- ・受験生からよくある質問に答えた(Q&A)があります。
- ・課題遂行型対策講座の資料も同ページに掲載する予定です。